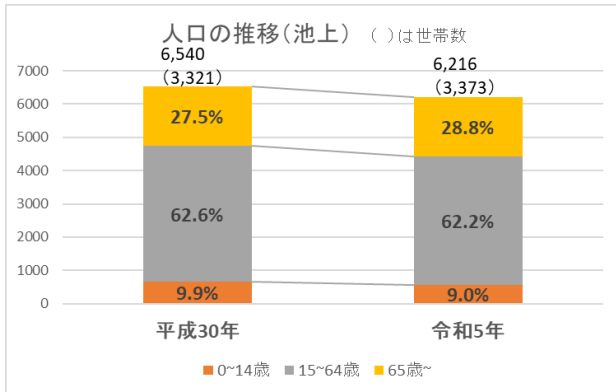


池上校区

地域別人口



基礎データ

組織・人的資源	町会自治会数	7
	校区社協役員数	29
	校区社協ボランティア数	43
	民生委員・児童委員数	12
	老人クラブ会員数	96
	いきいきいずみ体操数	2
	おたがいさまサポーター数	6
	高齢者見守り協力事業所数	9
	子ども食堂(子どもの居場所)数	1
自主防災組織の有無	有	
対象者数	ふれあい訪問利用者数	10
	誕生月訪問利用者数	183
	避難行動要支援者登録数	48

ふくしアンケート結果ランキング(抜粋)

こんなまちだといいな	
1.買物が便利なまち	
2.住民同士のまとまりや助け合いが多いまち	
3.幅広い世代の人々の交流や付き合いが多いまち	
こんな場所があったらいいな	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の経験や強みを生かせる場所	1.自由に使える友だちとのたまり場所
2.地域の誰もが参加できる地域食堂	2.インターネットが使えるしせつ
2.放課後に保護者が帰宅するまで、安全に子どもが過ごせる居場所	3.いろいろな遊び道具があって自由に遊べるしせつ
興味があるボランティア活動	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の地域での見守り訪問	1.赤ちゃんや小学校に入る前の子どもの世話をする
2.災害ボランティア	1.年下の子どもの遊び相手をしたり面倒をみる
3.子どもの登下校の見守り	2.年下の子どもに勉強を教えたり話し相手になる
3.施設などへの慰問及び交流のための訪問	2.自然や環境の保ご活動をする

地域での話し合い(ワークショップ)での意見

- ❖ いきいきサロンや地域で行われているふくし活動のPRを行うことで、興味を持ってもらい参加者や担い手を増やしたい。
- ❖ 子どもから高齢者まで、地域の人同士が顔の見える関係づくりを進めたい。

年代関係なくあいさつできるまち池上

私たちの重点取り組み

重点取り組み①

【目 標】 ボランティアの担い手を増やし、サロン活動や交流が活発なまちづくり

【具体的な取り組み】

- 活動をPRするための広報物（チラシ）を作って周知する
- 男性が参加したくなるいきいきサロン活動メニューを考え、男性の地域参画を促す
- 若い世代も気軽に参加できるカフェサロンを行い、世代間交流の場を作る

重点取り組み②

【目 標】 みんなで子どもを見守り育てるまちづくり

【具体的な取り組み】

- 登校時の見守りやあいさつから顔なじみを増やす
- 町内清掃に併せて子どもたちが楽しみ地域の活動を学べる場を作る
- 学校と地域が顔の見える関係を築き、子どもを中心としたネットワークの仕組みを作る

重点取り組み③

【目 的】 安心して住み続けられるまちづくり

【具体的な取り組み】

- 住民一人ひとりが災害について考えるための啓発を行い、地域での防災力を高める
- 少年団などの若い世代の認知症サポーター養成講座の受講者を増やし、地域の見守り力をあげる
- 日々のつながりから隣近所のつきあいを大切にするまちの風土を育む

